応用生態工学会は1997年10月に発足し、20年余りにわたっ て活動を続けてきました。当学会では、生態学と土木工学が共 同して、その境界領域において新たな理論・知識・技術体系を 構築し、もって「人と生物の共存」「生物多様性の保全」「健全 な生態系の持続」を達成することを共通の目標としています。 これまで多くの努力が積み重ねられ、応用生態工学のさまざま な知見が良好な国土基盤を形成する土木事業でも取り入れら れて、環境保全が日常的に行われるようになっています。

一方で、近年激甚化している地球温暖化に伴う豪雨災害、国 際的には持続可能な開発目標(SDGs)やパリ協定の採択、ESG 投資への関心の高まりなどを背景に、国土強靭化や気候変動へ の適応に関する議論も高まっています。このような中、地域に おいては、自然環境の保全と人間の暮らしを調和させ、自然環 境だけではなく地域の社会・経済のレジリエンスを高め、自然 からの豊かな恵みを享受し続けることが、未来を見据えた重要 なテーマとなっています。そのため、生態学・土木工学の間の 領域にとどまることなく、社会学・経済学等とも連携した学際 的な取り組みが、応用生態工学の重要なミッションと考えられ ます。また、生物多様性国家戦略、気候変動に対する適応策、 ECO-DRR(生態系を活用した防災・減災)やグリーンインフラ のような新しい施策や取り組みに対して、これまで議論されて きた生態系の仕組みに関する研究成果を結びつけ、技術として 具現化していくことが期待されています。

しかし、生態系の仕組みは非常に複雑であるため、どのよう な目標をもってどのように管理して行けばよいか、方法論の体 系はまだ確立されていません。そのため応用生態工学がこれま で提唱してきた「仮説検証による知見の蓄積と実際の現場にお ける順応的管理」がきわめて重要です。当学会の最大の特徴で ある行政、民間会社、大学・研究機関の多くの技術者や研究者 の連携のもと、このような課題に先駆的に取り組んでいくこと が応用生態工学会の役割と考えています。

応用生態工学会事務局 URL: https://www.ecesj.com/

東京都千代田区麹町 4-7-5 麹町ロイヤルビル 405 号

E-mail: eces-manager@ecesj.com



〈地図・アクセス〉 〔東京メトロ有楽町線麹町駅2番出口徒歩4分〕 [JR中央線四ツ谷駅徒歩8分]

地域の研究会(連絡責任者・連絡先) 2024年4月現在

• 札幌 渡邊恵三 (株)北海道技術コンサルタント河川部内

〒065-0043 札幌市東区苗穂町 4-2-8

TEL 011-753-5562 E-mail:watanabe@dogi.co.jp

・ 仙台 佐藤高広 (株)復建技術コンサルタント環境部内 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-6-18 勾当台イーストビル 3F

TEL 022-217-6801 E-mail:takahiro@sendai.fgc.co.jp

・ 新潟 近藤伸介 (株)キタック水工・砂防部内

〒950-0965 新潟市中央区新光町 10-2

TEL 025-281-1111 E-mail:kondoh_sn@kitac.co.jp

・ 長野 元木達也 (株)環境アセスメントセンター北信越支社内

〒399-8204 安曇野市豊科高家 2287-28

TEL 0263-87-2504 E-mail:motoki@eac-net.co.jp

• 富山 林 達夫 大日本ダイヤコンサルタント(株)北陸支社技術部内 〒930-0029 富山市本町 3-21 損保ジャパン日本興亜富山ビル 5F

TEL 076-415-7800 E-mail:hayashi_tatsuo@dcne.co.jp

・ 金沢 平野博範 (株)国土開発センター品質管理部内

〒924-0838 白山市八束穂 3-7 石川ソフトリサーチパーク内

TEL 076-274-8802 E-mail:hirano_hironori@kokudonet.co.jp

・ 福井 森田弘樹 (株)サンワコン環境技術部内

〒918-8525 福井市花堂北 1-7-25

TEL 0776-32-6171 E-mail:h.morita@sanwacon.co.jp

• 東京 伊川耕太 (株)建設環境研究所環境部内

〒170-0013 豊島区東池袋 2-23-2

TEL 03-3988-4345 E-mail:ikawa@kensetsukankyo.co.jp

• 名古屋 小西久充 アジア航測(株)中部事業管理部内

〒462-0825 名古屋市北区大曽根 3-15-58

TEL 052-919-0201 E-mail:his.konishi@ajiko.co.jp

・ 大阪 山田啓介 八千代エンジニアリング(株)大阪支店環境部内 〒540-0001 大阪市中央区城見 1-4-70 住友生命 OBP プラザ 9F

TEL 06-6945-9279 E-mail:ks-yamada@yachiyo-eng.co.jp

• 岡山 藤谷俊仁 (株)建設環境研究所大阪支社内

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-15-14 堺筋稲畑ビル 5 階 TEL 06-6265-8081 E-mail:fujitani@kensetsukankyo.co.jp

・ 広島 大竹邦暁 中電技術コンサルタント(株) 地圏環境部内

〒734-8510 広島市南区出汐二丁目 3-30

TEL 082-256-3356 E-mail:ohtake@cecnet.co.jp • 松山 川越幸一 (株)建設環境研究所高松支店内

〒760-0068 高松市松島町 1-13-1 カントビル 5F

TEL 087-835-6908 E-mail:kawagoe@kensetsukankyo.co.jp

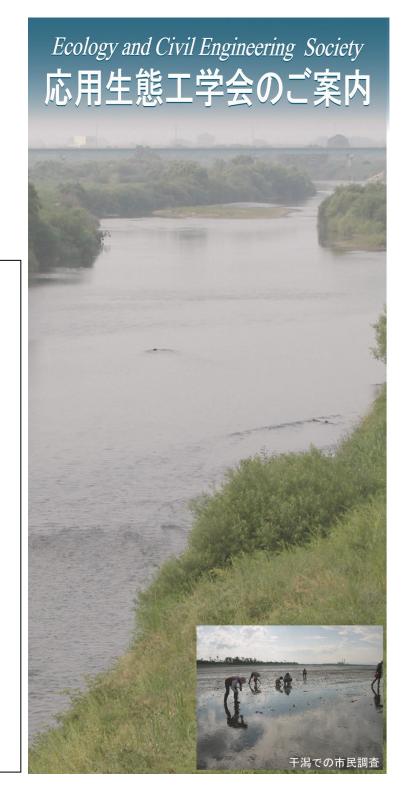
• 福岡 齋藤 剛 西日本技術開発(株)環境部内

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1 電気ビル サンセルコ別館

TEL 092-781-2625 E-mail:t-saito@wjec.co.jp ・ 那覇 宮良 工 (株)沖縄環境地域コンサルタント内

〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖 1-22-3-2F

TEL 098-871-1135 E-mail: miyara@erc-oki.co.jp



<経過等>

- ○平成9年10月15日に応用生態工学研究会として発足
- ○平成14年9月12日に学術研究団体として登録
- ○平成14年10月5日第6回総会において「応用生態工学 会」と改称
- ○会員数(正会員・学生会員)は919名(2024年4月1 日現在)、賛助会員は47法人

<主な活動内容>

- ○会誌 「応用生態工学」の発行 (年2号:既刊1~26巻1号)
- ○ニュースレターの発行(年4回:102 号まで発行済み)
- ○年1回の総会・研究発表会の開催
- ○分野間の交流、応用生態工学の普及を目的に、各地域で ワークショップ、シンポジウム、基礎講座などを年数回実施
- ○海外学会等への派遣等の実施







<委員会活動>

会誌編集委員会のほか以下の委員会が学会の諸活動を推進 しています。

○普及·連携委員会

(委員長:河口洋一 徳島大学大学院准教授)

・・・・基礎講座、講習会、現地見学会の企画、市民との交流・ 住民運動に関する検討・実践的活動等

○国際交流委員会

(委員長:小林草平 京都大学防災研究所准教授)

···国際的学術交流、分野·業種間交流等

○情報サービス委員会

(委員長: 久加朋子 富山県立大学准教授)

・・・研究助成情報、関連学会情報等の提供

○将来構想委員会

(委員長:三宅洋 愛媛大学大学院教授)

・・・組織、事業など学会の将来構想・中期計画の検討

○技術援助委員会

(委員長:関島恒夫 新潟大学教授)

・・・応用生態工学に関する実地調査・研究活動を行ってい る調査・研究グループへの技術援助

○テキスト刊行委員会

(委員長:永山滋也 岐阜大学高等研究院特任助教)

・・・テキスト等の刊行に向けた活動

○災害対応委員会

(委員長: 久保田勝 (株)安藤・間顧問)

・・・大規模災害からの復旧・復興と環境保全・復元の課題 への取り組み

○企画運営委員会

(委員長:北村匡 共和コンクリート工業(株)

代表取締役副社長)

・・・・応用生熊工学会の具体的な戦略の検討

○研究発表会表彰運営委員会

(委員長:東信行 弘前大学教授)

・・・研究発表会の表彰についての運営

<会員の資格>

正会員 本会の目的に賛同する個人 学生会員 本会の目的に賛同する学生

賛助会員 本会の目的事業を賛助する個人並びに法人、ま

たはその他団体

(*総会は正会員により構成されます)

<会費> (入会金はありません)

正会員年会費 6,000 円

(*全国大会以降に入会の場合は、当該年度の年会費は半額

(*学生会員が卒業又は修了後,正会員として会員を継続し た場合の最初の1年は、学生会員の年額とします。)

学生会員年会費 2,000 円

替助会員年会費 100.000 円 (1 □)

(会誌の団体購読制度もあります:年会費 10,000 円)

<会員の特典>

- ・会誌 (年 2 回), ニュースレター (年 4 回:電子配信), 各種案内をお送りします。
- ・研究発表会、ワークショップ、シンポジウム、賛助会員 向け講習会、現地見学会、その他関連学協会との共催行 事などに出席できます。

く入会方法>

学会ホームページ入会用フォームからお申込み下さい。

URL https://www.ecesj.com/

<メーリングリスト>

情報発信のためのメーリングリスト[ece-ml]を運用して います。ご希望の方は、学会ホームページからお申し込み ください。

役員名

2023年10月1日現在

_			-
会 副 会	長月	占部城太郎 東 信行 青水 義彦	(東北大学大学院生命科学研究科 教授) (弘前大学農学生命科学部生物学科 教授) (群馬大学大学院理工学府 教授)
理	事	※田 光一た松 良久中津 二朗	(国立研究開発法人土木研究所 理事長) (山口大学大学院創成科学研究科 教授) (応用地質株式会社地球環境部応用生態工学研究所 所長)
幹部幹等	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中小十比左島周雪平化咖啡主要灰石每毫空加高千井村种面下津保野村藤村島廣井成川田村邊野田田花原藤橋紫井村村野連保野街藤村島廣井成川田村邊野田田花原藤橋紫井村村野城	(応用地質株式会社地球環連部応用生能工学研究所 所長) (公益財団法人河川財団 業務執行理事) (奈良女子大学研究院自然科学系 教長) (共和コンクリート工業株式会社 代表部後日間社長) (株式会社建設環境研究所大阪支社 取締役支社長) (株式会社建設環境研究所大阪支社 取締役支社長) (構成大社建設環境研究所大阪支社 取締役支社長) (新潟大学農学部農学科 教授) (国立研究開発法人国立環境研究所気候変動適応センター 副センター (一般財団法人日本ダム協会 専務理事) (いであ株式会社社会基盤本部 特任理事水源地統括) (東京工業大学実療・社会理工学院 教授) (北見工業大学工学部社会環境系 教授) (北見工業大学工学部社会環境系 教授) (公益財団法人司川財団河川総合研究所 所長) (採南大学工学部都市建設工学科 教授) (日本大学工学部都市建設工学科 教授) (日本大学工学部都市建設工学科 教授) (日本大学工学部都市建設工学科 教授) (日本大学工学部都市建設工学科 推教授) (信州大学工学部都市建設工学科 推教授) (信州大学工学部都市建設工学科 雅教授) (日本大学工学部都市建設工学科 雅教授) (日本大学工学部都市建設工学科 雅教授) (日本大学工学部本大工学科 教授) (日本大学工学部本大工学科 教授) (日本大学工学部市建設計算後合センター BIM/CIM 普及・推進室長) (根式会社建設技術研究所 示泉本社環境部 部長) (地の研究所達法人士本際地所第一次所 流域水環境研究グループ長) (地の形成分社東北支店自然環境と2部 グループ長) (いであ株式会社東北支店自然環境保全部 グループ長) (いてあ株式会社東北支店自然環境保全部 グループ長) (いてあ株式会社東北支店自然環境保全部 グループ長) (以庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 准教長)
監	事	中 れい 当年 本 れい 当年 日 子 川 宅 居 田 子 日 ま 日 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	(国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 技術調整官) (応用地質株式会社地球環境事業部自然環境部 グループリーダー) (滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科 准教授) (愛媛大学大学院理工学研究科 教授) (一般財団法人自然公園財団 専務理事) (いであ株式会社国土環境研究所環境技術部 技師長)
△÷	比妇住?	た 昌	2024年4月1日租在(不良 45時) 2024年4月時日

森 誠一

```
会誌編集委員会
               2024年4月1日現在(所属・役職は2024年4月時点)
      根岸 淳二郎 (北海道大学大学院地球環境科学研究院 准教授)
              (帯広畜産大学畜産学部環境生態学ユニット 准教授)
      五十嵐 美穂 (日本工営株式会社地球環境事業部環境部 課長)
              (一般財団法人河川情報センター 理事長 / 東京大学名誉教授)
              (応用地質株式会社地球環境事業部自然環境部 部長)
              (摂南大学理工学部都市環境工学科 教授)
              (地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場 主査)
              (熊本県立大学 学術研究員)
              (福岡工業大学社会環境学部 教授)
              (愛媛大学大学院理工学研究科 教授)
              (石川県立大学生物資源環境学部環境科学科 准教授)
              (地方独立行政法人北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場
              研究主幹)
              (水域生態系保全協会 理事長)
      尾花 まき子 (中部大学工学部都市建設工学科 准教授)
              (東京大学大学院農学生命科学研究科 助教)
      加智谷 降
              (北里大学獣医学部生物環境科学科 准教授)
      柿野 百
              (信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター諏訪臨湖実験所 助教)
              (九州大学大学院農学研究院 准教授)
              (奈良女子大学研究院自然科学系 教授)
              (名古屋工業大学大学院工学研究科 教授)
              (富山県立大学工学部環境社会基盤工学科 准教授)
      久米 学
佐川 志朗
              (石券専修大学理工学部 准教授)
              (兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 教授)
      田代 喬
              (名古屋大学減災連携研究センター 特任教授)
              (国立研究開発法人国立環境研究所気候変動適応センター 特別研究員)
              (信州大学学術研究院理学系生物科学領域 教授·副学長)
              (岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 教授)
              (国立研究開発法人土木研究所 流域水環境研究グループ長)
              (岐阜大学高等研究院環境社会共生体研究センター 特任助教)
              (いであ株式会社国土環境研究所環境技術部 技師長)
      西 浩司
              (国立研究開発法人国立環境研究所気候変動適応センター 副センター長)
              (高知大学理工学部 准教授)
              (国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 技術調整官)
              (国立研究開発法人土木研究所流域水環境研究グループ
              自然共生研究センター 専門研究員)
              (熊本大学大学院先端科学研究部土木建築学部門 教授)
              (愛媛大学大学院理工学研究科 教授)
```

(岐阜協立大学地域創成研究所 教授) (北海道大学大学院農学研究院 講師)

(東京工業大学環境·社会理工学院 教授)